

教職大学院 公開授業

教職大学院では、6月27日（火）及び6月30日（金）に開講する授業を公開いたします。
学外の方で参加をご希望の方は、以下の連絡先まで所属・お名前・参加希望日・時限をお知らせください。

問い合わせ先：教務課教職大学院担当係
TEL) 0566-26-2679
Mail) support_ml@m.auecc.aichi-edu.ac.jp

2017年6月27日（火）

主会場：本学教育未来館講義室2A

1 限	カリキュラムの開発と評価	授業づくり履修 モデル開設科目	memo
担当教員	加納誠司・倉本哲男・清水孝治（当日の主担当）		
ねらい	生活教育という視点からカリキュラムについて考え、経験を重視したカリキュラムづくりを試みる。		
内容	①附属岡崎中学校における生活教育の授業を一部体験する。②学校全体で育みたい子どもの姿について考える。③全体で話し合いながら、経験を重視したカリキュラムづくりを試みる。		
2 限	問題行動の理解と生徒指導・相談 活動の進め方	学級づくり履修 モデル開設科目	memo
担当教員	川北稔・田中清美		
ねらい	子どもの「問題行動」について、学級への適応度向上や家庭への支援、教室での特別支援などを考慮しつつ理解し、支援・指導の計画を立てられるようにする。		
内容	今回は各グループで学校現場の実際の事例を持ち寄り、アセスメントの資料をもとに、子ども支援・指導の計画を立てる。簡単な導入の後、グループワークによって展開する。		
3 限	心の教育と道徳教育の推進	学級づくり履修 モデル開設科目	memo
担当教員	鈴木健二・中山弘之		
ねらい	各自が収集した素材の検討をとおして、良い素材の条件を整理し、選択した素材をもとに授業プランを作成する。		
内容	① 持ち寄った素材を検討し、子どもの心に響く素材の条件を考える。 ② 素材のよさを生かして教材化するためのポイントを整理する。 ③ 選択した教材をもとに、模擬授業に向けての授業プランを作成する。		
4 限	学級経営ワークショップ	学級づくり履修 モデル開設科目	memo
担当教員	鈴木健二・伊藤幹夫		
ねらい	学級活動の意義を理解し、よりよい学級集団の形成につながる学級活動の授業プランを作成する。		
内容	① 学級活動の意義について理解を深める。 ② 応用領域学生の実践をもとに、よりよい学級集団の形成につながる学級活動の実際について協議する。 ③ 素材をもとに学級活動の授業プランを作成して検討する。		

教職大学院 公開授業

2017年6月30日(金)

主会場：本学教育未来館講義室2A

1 限	自律する学校づくり	学校づくり履修 モデル開設科目	memo
担当教員	倉本哲男・中山弘之・松原信継		
ねらい	複線型の授業で、基礎・応用ともに発達段階・興味関心に合致した授業を行う。		
内容	基礎担当の倉本は、小中一貫教育を前提に、子どもの申し送りを想定し、学級経営 project を実施する。また、応用担当の松原先生は、教育現場で実際に起こり得る事例を取り上げ、法律の視点から、現職教員と語り合う。		
2 限	授業づくりの内容と方法Ⅰ	授業づくり履修 モデル開設科目	memo
担当教員	高橋美由紀・大島清和・山内賢一・杉浦美智子・松井孝彦		
ねらい	授業構想と設計づくりから作成した授業案をもとに模擬授業の実施を通して、指導技術を体得するようにする。		
内容	学生による模擬授業を参観し、授業及び教材研究の仕方等について検討会を行う。模擬授業は、2A、3B、多目的指導室、第1学生自習室で行う。		
3 限	実践的授業研究Ⅰ	授業づくり履修 モデル開設科目	memo
担当教員	佐藤洋一・村上洋		
ねらい	次世代型教育・授業研究(基礎・基本編)。新学習指導要領で求められる資質・能力育成、「主体的・対話的で深い学び」の授業構想と評価開発等の基礎・基本を模擬授業提案をもとに考察する。		
内容	「ずうっと、ずっと、大すきだよ」(物語絵本)「作られた『物語』を超えて」(論説・批評)の二つの模擬授業提案と協議、まとめと振り返りを行う。		
4 限	協働する学校づくり	学校づくり履修 モデル開設科目	memo
担当教員	浅田知恵・大島清和・山内賢一・杉浦美智子		
ねらい	学校事故の事例を通して、学校安全についての理解を深める。		
内容	学校における危機管理(学校事故への対応)		

※ 人数の都合上、立見となる場合があります。
ご了承ください。

1 限： 9：10～10：40

2 限： 10：50～12：20

3 限： 13：20～14：50

4 限： 15：00～16：30